







入院診療計画書 「伝達麻酔・局所麻酔下で抜釘術 を受けられる

さんへ」

(病名) (症状) (説明日) 年 月 日(ご本人・ご家族)

確認サイン

経過	入院時(手術当日)		術後1日目	術後2日目(退院時)
月 日	術前	術後		
到達目標	手術のスケジュールがわかる		手術後の安静が守れる	
処 療	手術衣に更衣してもらいます。 持続点滴を行います。 	点滴は気分不良などが無い場合は 術後の抗生剤終了後に抜きます。	手術をしたところの消毒と ガーゼの交換をします。	創部の付け替えを行います。 (創部をフィルム材で保護します) 抜糸は外来で行います。 * 病状によっては退院日が変更に なる場合があります。
手術	□無・□有(術式:)			
検査	なし	なし		
薬剤服薬指導	日頃飲んでいる薬やアレルギーを 起こす薬があればお知らせ下さい。	手術後に抗生剤の点滴を行います。(セフェム第1世代) 痛みが強いときには痛み止めの内服、 座薬や注射を行います。	痛みが強いときにはお知らせ下さい。	
全身管理	体温・脈拍・血圧など測ります。 今までの経過や合併症などについて お伺いします。 	手術部位の痛みの他、頭痛吐き気などないか お尋ねします。 その他何でも遠慮なくお尋ねください。 体温、脈拍、血圧などを適宜測ります。	体温、脈拍、血圧などを適宜測ります。 手術部位の痛みの他、頭痛、 吐き気などについてお尋ねします。	体温、脈拍、血圧などを適宜測ります。 創部が熱を持っていないか、 赤みがないか確認します。
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有・□無 24時以降食べたり飲んだり出来ません。 (主治医の指示で絶飲食の時間は 変わることがあります)	帰室後気分不良や吐き気がないことを確認後、 飲水・食事が開始となります。	普通食です。 	
安静度	制限はありません。	歩行可(ふらつきがある場合は車椅子を使用します)	歩行可	
清潔	なし	なし	身体を拭きます。 	創部を濡らさないように保護して シャワー浴が行えます。
患者・家族への説明	医師が入院中の診療計画や手術について説明します。 看護師が入院生活について説明します。 手術の必要物品の説明をしますので準備をお願いします。 手術室の看護師が訪問します。 手術同意書を提出して下さい。 治療・福祉などの相談がある場合は、 看護師が相談員にお尋ねください。	ご家族の方へ主治医より手術後の説明があります。 		主治医から今後の治療や退院について説明があります。 退院手続きについてや退院後の注意事項、次回受診日についての説明があります。 退院は原則的に午前中にお願ひ致します。 

※症状により、予定と異なる場合があります。わからないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。
※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医 印 担当看護師署名 担当者署名